

令和8年熊本地震に係る第6回災害対策本部会議 議事録

日時：令和8年7月30日（木）16：00～

会場：県庁防災センター2階 災害対策本部会議室

1 開会

2 議事

（1）地震状況の説明

別紙「気象台資料」により説明（熊本地方気象台）

（2）庁内各部からの被害状況・対応状況報告

別紙「各部説明資料」により説明（各部長等）

（3）関係機関からの被害状況・対応状況報告

①九州電力

停電戸数は約1万8590戸。7月31日夕方までに高圧帯電線が復旧する見込み。

②内閣府防災

本日の政府非常災害対策本部にて、高市総理より災害応急対策を強力に推進するため、現地災害対策本部を設置するとあったため、防災センター306会議室に設置。関係機関と連携し、取り組みを進めていく。

③国土交通省

現地視察を実施。要望等は速やかに本省等関係各局に共有する。応急給水については全体で68台を確保予定。船からの給水も実施していく。水道の復旧の技術支援では、関係職員が八代市、宇土市、宇城市を訪問し打合せを実施。水道復旧の見通しをつけるよう指示が出されているところ。

④海上保安庁

本日午後から入浴支援も開始。

⑤緊急消防援助隊

日本製紙については10名救助済み。残り1名は重機が入れないため時間を要している。イオンモールは12名の救助が完了。自衛隊、警察、消防で救助捜索活動を行っているが、がれき撤去には相当な時間を要する。海上自衛隊の救助犬を使った捜索を本日中に実施。明日以降は大きながれきを重機で撤去したのちに救助犬を活用した捜索活動を行う。捜索活動は明日以降3、4日程度要すると考えている。

また八代の倒壊家屋1棟において救助犬の反応があったため、救助活動を実施中。

⑥陸上自衛隊

給水支援、人命救助、物資輸送を実施。

⑦海上自衛隊

給水支援を実施。支援物資についてはヘリ等での輸送を検討中。

- 3 本部長（木村知事）からのコメント
別紙「本部長（知事）コメント」のとおり